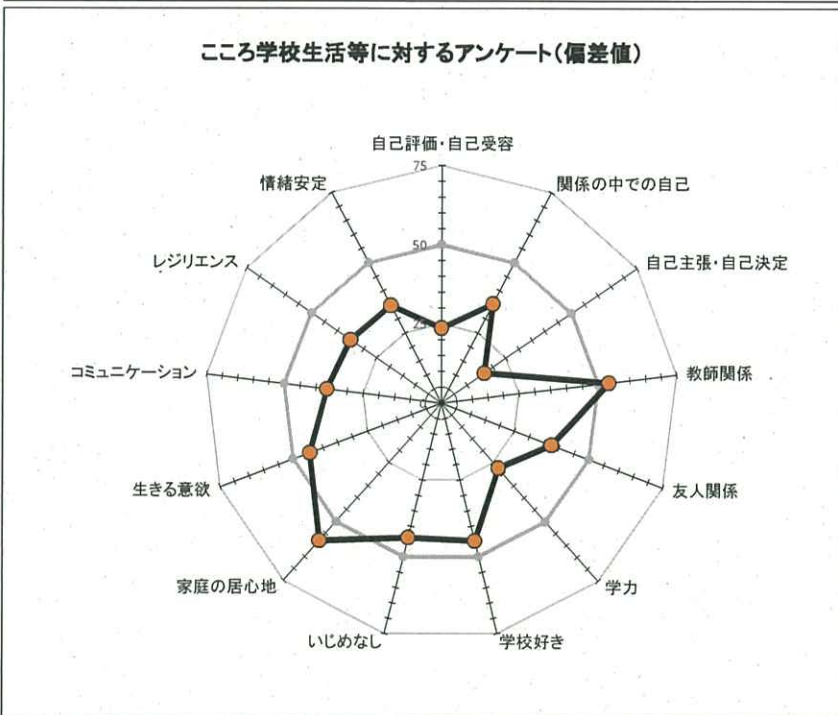
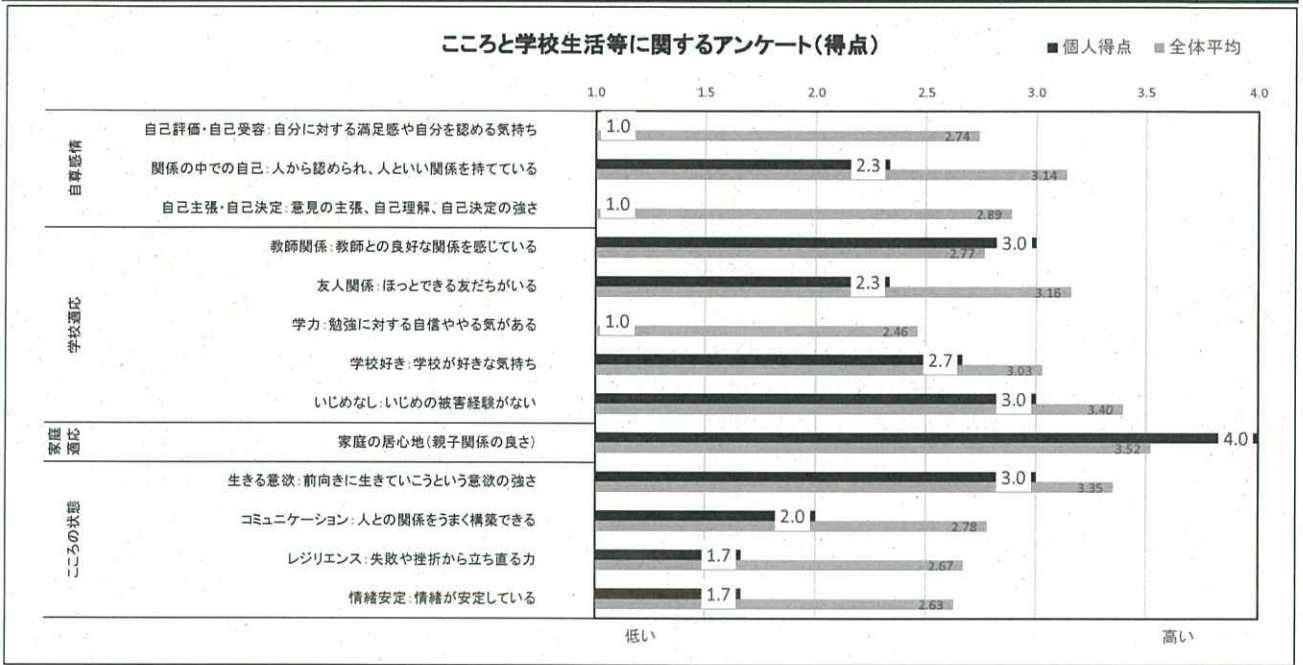


こころと学校生活等に関するアンケート 個票

1 年 1 組 1 番 0

自尊感情			学校適応					家庭適応	こころの状態			
自己評価・自己受容: 自分に対する満足感や自分を認める気持ち	関係の中での自己: 人から認められ、人とい関係を持っている	自己主張・自己決定: 意見の主張、自己理解、自己決定の強さ	教師関係: 教師との良好な関係を感じている	友人関係: ほっとできる友だちがいる	学力: 勉強に対する自信ややる気がある	学校好き: 学校が好き気持	いじめなし: いじめの被害経験がない	家庭の居心地(親子関係の良さ)	生きる意欲: 前向きに生きていこうという意欲の強さ	コミュニケーション: 人との関係をうまく構築できる	レジリエンス: 失敗や挫折から立ち直る力	情緒安定: 情緒が安定している
1.0	2.3	1.0	3.0	2.3	1.0	2.7	3.0	4.0	3.0	2.0	1.7	1.7



配慮が必要と思われる項目

学校嫌い	
いじめ	
抑うつ	★
発達の偏り	★

★印がついた項目について配慮が必要だと思われる場合があります
 ★印は下記の場合に表示されます
 学校嫌い: 「学校好き」得点の偏差値が40以下
 いじめ: 「いじめなし」得点の偏差値が40以下
 抑うつ: 「情緒安定」得点の偏差値が40以下
 発達の偏り: 6項目中3項目以上 4または3回答
 個別質問への回答内容は因子別回答詳細を確認してください

<因子別回答詳細>

1	年	1	組	1	番	0
---	---	---	---	---	---	---

自尊感情	
<u>自己評価・自己受容</u>	
1 私は、自分のことが好きである	1
2 私は、自分という存在を大切に思える	1
3 私には、良いところがある	1
<u>関係の中での自己</u>	
4 私には、自分のことを理解してくれる人がいる	2
5 私のことを見守ってくれている周りの人々に感謝している	4
6 私には、自分のことを必要としてくれる人がいる	1
<u>自己主張・自己決定</u>	
7 人と違っていても自分が正しいと思うことは主張できる	1
8 自分の中には様々な可能性がある	1
9 私は、自分の判断や行動を信じていることができる	1

学校適応	
<u>教師関係</u>	
10 学校の先生は、困ったときに助けてくれる	3
11 学校の先生は信頼できる	3
12 学校の先生は、私のことをわかっている	3
<u>友人関係</u>	
13 友だちは、私のことをわかっている	2
14 悩みを話せる友だちがいる	1
15 嫌なことがあると、友だちは慰めたり励ましたりしてくれる	4
<u>学力</u>	
16 授業はよく理解できている	1
17 勉強にはついていけていると思う	1
18 私は、勉強はまあまあできると思う	1
<u>学校好き</u>	
31 私は学校に行くのが楽しみだ	2
32 私は、この学校が好きだ	2
33 学校で友だちに会えるのがうれしい	4
<u>いじめなし(反転)</u>	
37 友だちに嫌なことをされることもある	2
38 友だちから無視されることがある	2
39 仲間に入れてもらえないことがある	2

家庭適応	
<u>家庭の居心地</u>	
19 私は、家族に支えてもらっていると思う	4
20 私は、家や家族が大好きだ	4
21 私は、親(保護者)や家族に愛されている	4

こころの状態	
<u>生きる意欲</u>	
28 今を大切に生きていきたいと思う	2
29 生きていることはすばらしいと思う	3
30 いのちはかけがえないものだと思う	4
<u>コミュニケーション</u>	
22 自分の気持ちや考えをうまく表現できるほうだ	2
23 人とのつきあいがうまいほうだ	1
24 相手の伝えたい考えや気持ちを正しく読み取れる	3
<u>レジリエンス</u>	
25 挫折(失敗やつまずき)から立ち直るのは早いほうだ	1
26 困ったことが起きても、どうにか切り抜けることができる	2
27 嫌なことがあっても、すぐに気持ちを切りかえることができる	2
<u>★情緒安定(反転)</u>	
34 私は、悲しい気持ちになることが多い	3
35 私は、何ごとにもやる気がなくなることがある	4
36 私は、毎日がとても退屈な気がする	3

発達の偏り	
<u>★発達の偏り</u>	
40 気をつけていても忘れものをすることが多い	2
41 理由もわからず叱られることがある	2
42 急に予定が変わると、対応できなくなる	4
43 自分だけまわりとちがうと感じることがある	4
44 自分の気持ちをコントロールすることがむずかしい	4
45 教室で人の声がうるさく耳をふさぎたくなることがある	4

4 : とてもあてはまる
 3 : だいたいあてはまる
 2 : あまりあてはまらない
 1 : まったくあてはまらない
 その他 : 回答なし

『児童のこころと生活等に関する調査』及び 『こころと学校生活等に関する調査』 結果の活用について

奈良女子大学 伊藤美奈子

調査の方法

◇調査時期：2018年5～7月

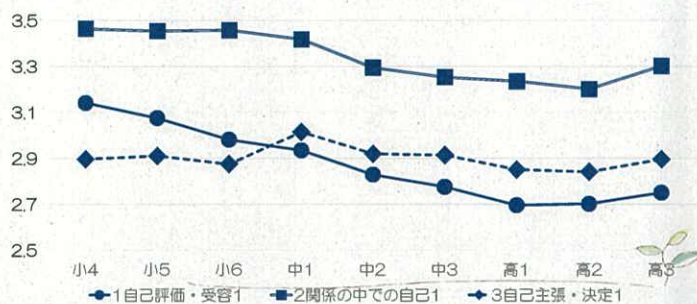
◇調査対象：

小学校4年生	男子5,544人	女子5,602人	不明72人
小学校5・6年	男子1,302人	女子1,271人	不明16人
中学校1～3年	男子3,030人	女子1,271人	不明1人
高等学校1～3年	男子2,582人	女子2,432人	

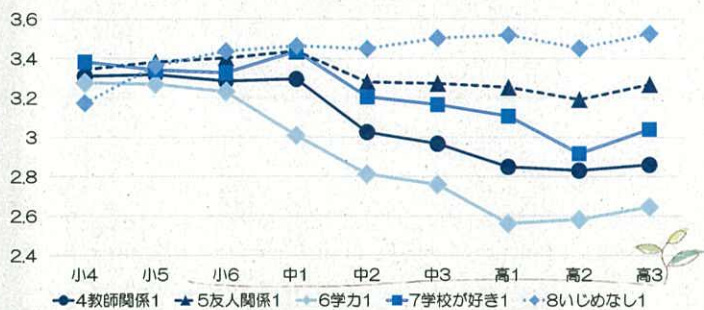
◇調査内容：児童のこころと生活等に関する調査
こころと学校生活等に関する調査

発達的変化の検討

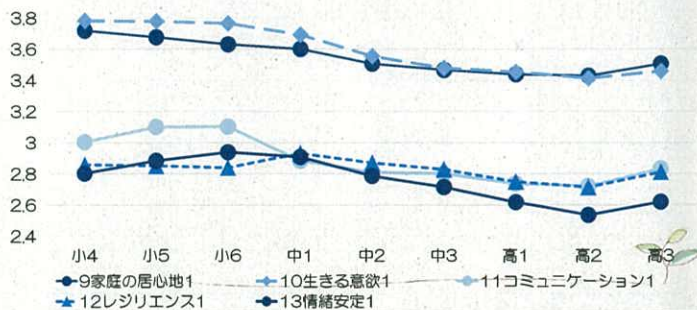
学年による変化－自己肯定感3得点



学年による変化－学校適応5得点

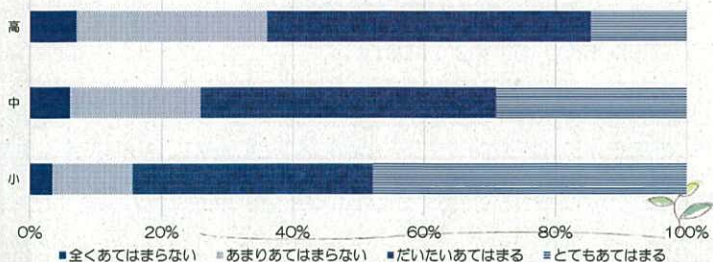


学年による変化－生きる力 5得点



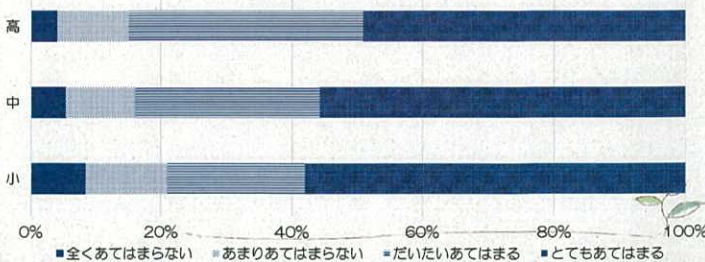
項目別の回答 校種比較－教師関係

12 学校の先生は、私のことをわかってきている



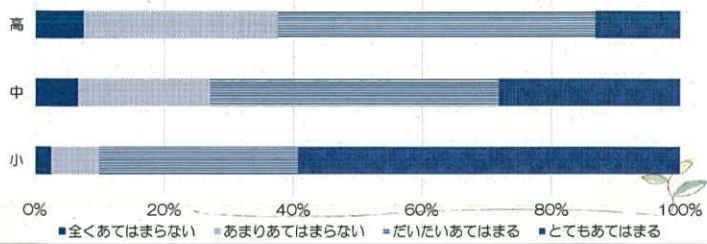
項目別の回答 校種比較－友だち関係

14 悩みを話せる友だちがいる



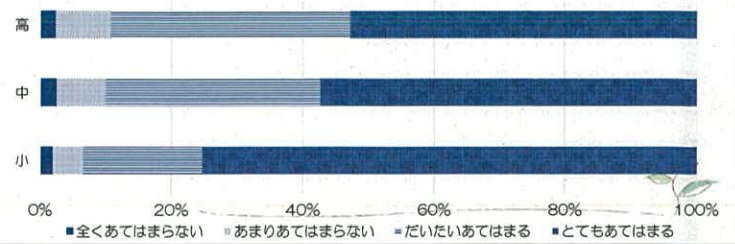
項目別の回答 校種比較—学業の自信

17 勉強にはついていけていると思う (中・高)
学校の勉強をがんばっている (小)



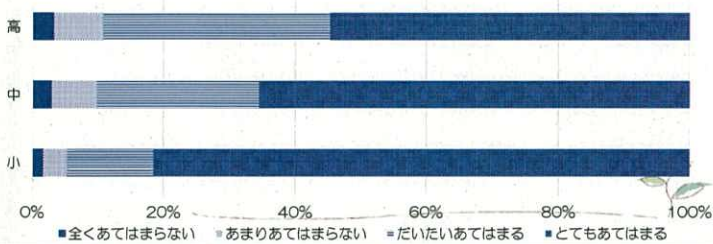
項目別の回答 校種比較—家族関係

21 私は、親(保護者)や家族に愛されている (小5・中・高)
わたしは、家の人に大切にされていると思う (小4)



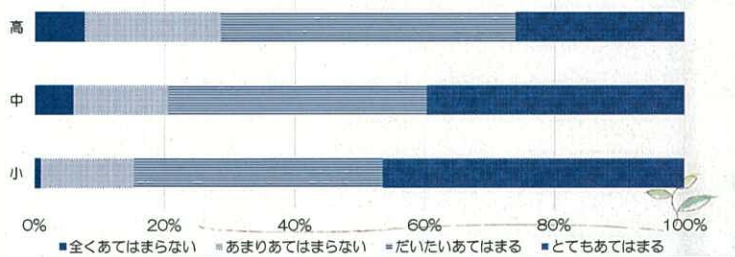
項目別の回答 校種比較—生きる意欲

28 今を大切に生きていきたいと思う (中・高)
今をいっしょうけんめい生きていきたいと思う (小)



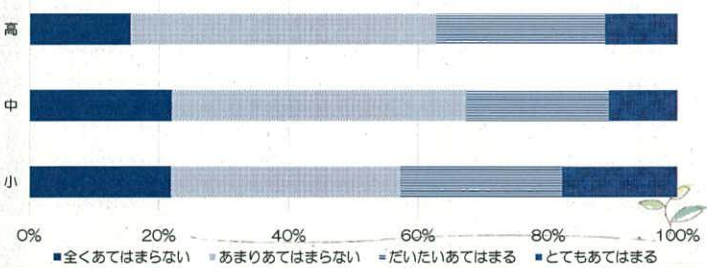
項目別の回答 校種比較—登校意欲

31 私は学校に行くのが楽しみだ



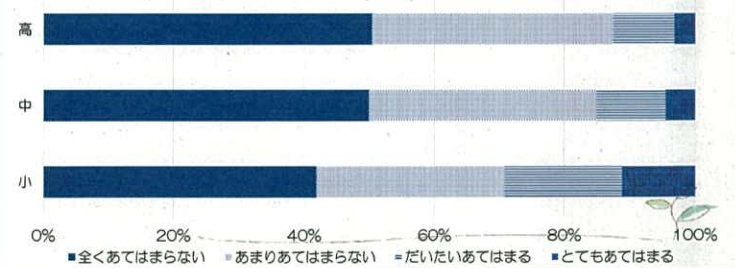
項目別の回答 校種比較—うつ気分

34 私は、悲しい気持ちになることが多い



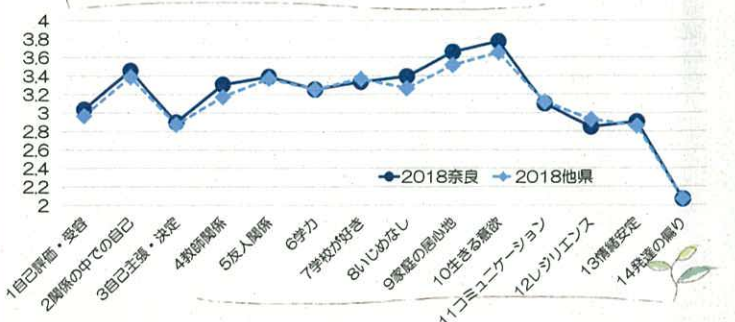
項目別の回答 校種比較—いじめられ感

37 友だちに嫌なことをされることがある

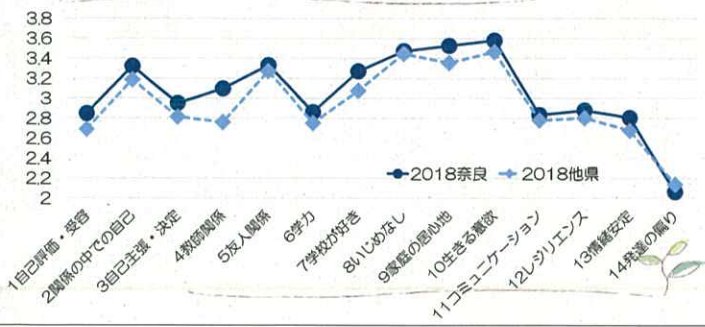


他市全域調査との比較

小学生の比較



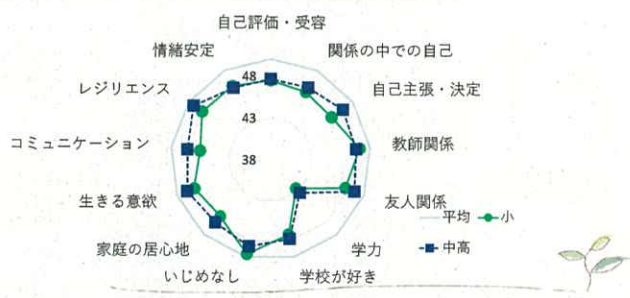
中学生の比較



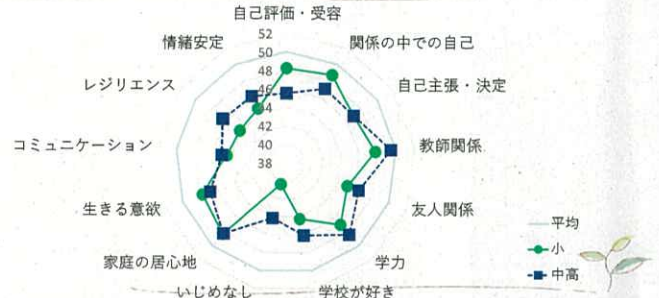
ワーク1

いろいろなパターンから、
子どもたちの様子を想像してみましょう。

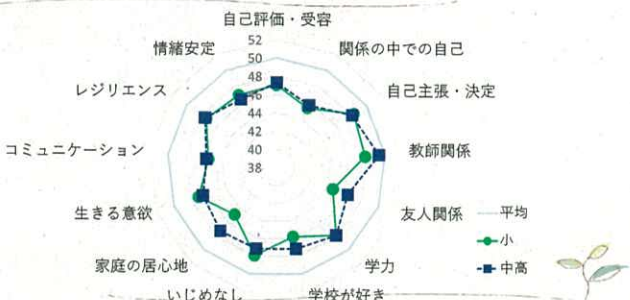
パターンA



パターンB



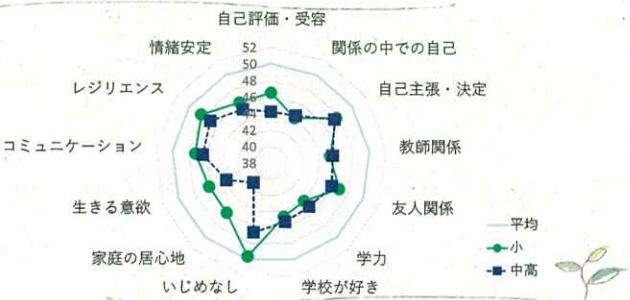
パターンC



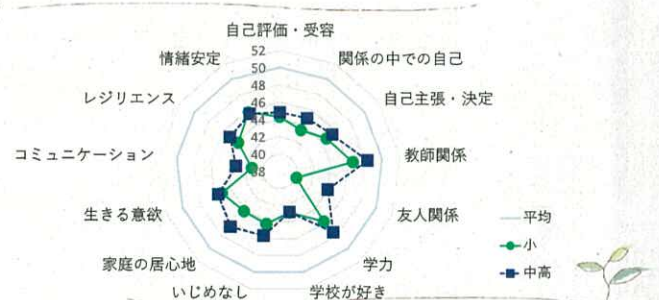
パターンD



パターンE




パターンF



 ワーク2

一人「気になる児童生徒」を思い浮かべ、その子になったつもりでアンケートに答え、レーダーチャートを描いてみてください。

 アンケート活用にあたって


◇得点だけを信じずに、先生の「目」に見える児童・生徒の姿と突き合わせてみてください。先生の印象と異なるときは、特に注意して子どものことを観察してみてください。

⇒子どもがもつ多様な面を見せていない？
先生に見えていなかった？
子どもが正直に答えていない？

 個票を見る際は

◇3つの得点に注目して下さい。

- **レーダーチャート**…校種別の相対的な位置付けがわかります。とくに配慮が必要なものに★がつきます。
- **棒グラフ**…校種ごとの平均点と、その子どもの得点に分かります（平均が高いと、肯定的な回答でも偏差値が低くなる時があるので、この棒グラフで確認してください）。
- **個々の項目回答**…子どもの回答がそのままわかります。

 子どもの面談や保護者面談に活用するとき

◇個票をそのまま子どもや保護者に見せるのではなく、その結果をもとに、「なにか困っていることはないか？」「家庭ではどんな様子か？」等、話し合ってください。「教師との関係」「家庭での居心地」については反抗期の子どもたちの場合、ちょっとしたできごとで低くつける場合がありますので、得点の高低に過剰にこだわらないでください。



ご清聴ありがとうございました

